

# フォレストニュース

## ニーム順調に成長

昨夏、青年ボランティア隊が植樹したニームが、順調に成長をとげています。特にエスペランサ(希望)

というインディオの村では、メイン通りをはじめ、公園緑地にも成果を上げています。

ニームの特徴は、虫を寄せ付けない、安全な農薬の代わり。実験的にトウモロコシや花のアブラムシ数種に対して散布したところ、極めて有効であることがわかりました。また細菌の繁殖を抑制し、家庭用の石鹸や、歯磨き用にも市販されており、多く用いられています。

## ニーム豆知識

ニームは世界を救うか？

ニームは乾燥にも強く、ニームの植林による砂漠化の抑制・防止が行われています。

農薬の代わりとして効果があ

ります。

成長が速いので、その分優れた二酸化炭素の吸着力を發揮します。温暖化防止の効果。

ニームはインド、バングラディッシュ等が原産の樹木で、和名を「インドセンダン(学名: Azadiracht a Indica A. Juss)」といいます。日本や中国の梅檀(センダン)とは同属異種といわれています。インドでは別名「村の薬局」と呼ばれ、約4000年前から薬用ハーブとして利用されており、アーユルヴェーダ(インドの民間伝承医療)では代表的な素材でもあります。



ニームの花



ニームの実

## プラス2℃！ 気候崩壊が始まる

先頃の、大学や研究機関のシミュレーションでは、従来の予測より温暖化が、早まっています。気候崩壊の引き金を引くといわれている、

プラス2℃は、2030年前に迎えることになりそうです。

簡単に、2℃といいますが、人でいえば36.5度の平均体温の人が、38.5度でフーフーしているが、薬が効かず熱が下がらない状況を思い出していただけるといいかもしれません。

温暖化による気候崩壊は、各地に蒸散による水不足、旱魃と集中豪雨等による表土流失、農作物の不足、ひいては飢餓を呼び起こします。かなりの地域で戦争状況になっていますし、環境難民が現れる素地となっています。

また、海水の酸性化と高温化によって、サンゴの白化現象、死滅による海洋の汚染と、漁業資源の枯渇問題があります。

異常な灌漑により、生活を脅かす現象は、各地で起きています。黄河の断流。ウラル海、カスピ海の消滅。砂漠化の急速な拡大。(漁業と農業の消滅)

さらに、化石燃料は、発展途上国を中心に拡大の一途をたどるようになることが考えられますので、その深刻さがわかります。

## お知らせ

環境セミナーを6

月21日(日)に開催します。参加希望の方は、15日までにご連絡ください。7月はセミナーはありません。担当・戸石

フォレストニュースはメールでの配信となっています。配信希望はメールでご連絡ください。

## NPO地球の緑を守る会

発行 高津啓洋

〒158-0097

東京都世田谷区用賀4-34-12

グリーンハウスNo.2-231号

電話: 03-5717-9358 FAX: 03-5717-9359

ホームページ: <http://midori.mond.jp/>

E-mail: [midorinokainpo@yahoo.co.jp](mailto:midorinokainpo@yahoo.co.jp)